



徳山神樂

県指定無形民俗文化材の「徳山神樂」が、10月12日（日）に徳山神社で奉納されました。徳山神樂は、江戸時代から地域の氏子によつて代々伝えられてきた伝統芸能で、五穀豊穣と無病息災を祈願して奉納されています。

心地よいおはやしの音に合わせて繰り広げられた舞に、訪れた多くの見物客から大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上りました。

古典芸能保存会の皆さんによる「神饌の舞」や「大弓の舞」、さらに燃えさかるたいまつを振り回し勇ましく舞う「火の舞」など、16演目が披露されました。



さんぽうこうじん
三宝荒神の舞

しんせん
神饌の舞